

本校の目指す教育	国家社会の進展に寄与できる実践力に富んだ有徳な人物の育成を目指して、おおらかな徳操、高い知性、健全なる身体、勤労の精神、実行の勇気を涵養し鍛錬する。
本年度の重点目標	<ol style="list-style-type: none"> 1 基本的な生活習慣を身につけた礼儀正しさ、自主的な生活態度を育てる。 2 充実した授業を通して、確かな学力の伸長を図る。 3 生徒の特性を生かす指導に努め、進路実現に意欲的に取り組む態度を育てる。 4 部活動を奨励し、たくましい心と体を育てる。 5 教育環境の美化に努め、施設・設備の充実に取り組む。

		自己評価				学校関係者評価		
		年度当初の状況		年度末の最終評価（3月）		実施日：平成28年6月15日		
番号	評価項目	現状・課題	具体的な方策	評価指標	経過・達成状況等	達成度	今後の課題と改善策	
1	授業	<p>○多様化する生徒の進路希望に対応するため、それぞれのコースの目標に即した授業の展開が求められている。</p> <p>○来年度から東京成徳大学深谷中学校の卒業生が、中高一貫コースに入学するため、高等学校のコースを再編した。また、各コースの特性を活かし、効率的に進路実現を図れるような教育課程を編成した。</p> <p>○中学校は学力幅の大きい中での授業展開を求められている。このような中で授業改善に取り組み、生徒向け授業アンケートでは、授業満足度平均が、5段階で4.0を超える教員が増えている。</p>	<p>○授業や家庭学習に対する生徒の意識や授業の満足度を把握するため、授業アンケートを前年度に引き続き実施し、さらなる授業改善に努める。</p> <p>○模試などの客観的指標を活用し、生徒の学力実態の把握に努め、学力向上に向けた授業改善に取り組む。</p> <p>○研究授業や互見授業を引き続き実施し、緊張感のある授業の展開を目指す。</p> <p>○チャイム・トゥ・チャイムの徹底を全教員で取り組み、授業規律の確立を目指す。</p> <p>○先進校視察や校外での研修に積極的に参加し、教員一人ひとりのスキル・アップに努める。</p>	<p>○授業や家庭学習に対する生徒の意識は向上したか。また、授業改善がきちんと行われ、生徒の授業満足度がさらに向上したか。</p> <p>○模試などの客観的指標を活用し、生徒の学力実態を把握し、学力向上に向けた授業改善に取り組むことができたか。</p> <p>○研究授業や互見授業が計画通りに実施できたか。</p> <p>○チャイム・トゥ・チャイムへの取組が徹底できたか。</p> <p>○外部の研修会に積極的に参加することによって、教員の授業力が向上し、個々のスキル・アップが図れたか。</p>	<p>○授業アンケートを今年度も実施し、その結果を各教科で共有し、教科としての授業力アップを図った。授業満足度の平均が5段階で4.14となり、昨年度よりもさらにアップし、4.0を超える教員の数が増えた。</p> <p>○教科担当を中心に、模試などの客観的指標を活用し、どの分野の指導に重点を置くべきか話し合い、学力向上に向けた授業改善に取り組んだ。</p> <p>○月毎に研究授業を計画し、4教科が実施した。</p> <p>○教員が率先垂範し、チャイム・トゥ・チャイムを実施し、授業規律と充実が図れた。</p> <p>○アクティブ・ラーニングの研修会等多くの職員が参加した。東京成徳大学・短期大学との高大接続会議を新たに設け、入試改革に向けての研修と連携を深めた。</p>	<p>A</p> <p>B</p> <p>A</p> <p>A</p>	<p>○28年度からコースを再編成し、そのコースの目的に添った教育課程を編成・実施した。この再編成が、生徒の学力・意欲向上等に、どのような効果を出したかを授業アンケート等を含め、多方面から、検証する。</p> <p>○28年度も、模試などの客観的指標を活用し、生徒の学力実態を把握し、授業改善など学習指導の改善に取り組む。また、生徒の学習実体をよく踏まえ、学力・意欲向上に向けた諸取組を強める。</p> <p>○研究授業や互見授業を4年間の実践を踏まえ、アクティブ・ラーニング型の授業を全教科が研究・実践する。</p> <p>○生徒が自発的にチャイム・トゥ・チャイムを実践し、授業規律の確立を目指す。</p> <p>○職員研修会を実施し、学力の3要素を踏まえた評価の工夫などにより、授業力アップと生徒の学習意欲・態度の向上に努める。</p>	<p>○成徳深谷の生活指導のモットーは笑顔と挨拶であると聞いている。この素晴らしい指導を絶えず継続的に実践していただきたい。学力向上も大切であると思うが、人間力・人格向上も大切である。気持ちの良い挨拶ができるよう、更なる御指導に期待したい。</p> <p>○成徳深谷の「学校新聞」を読ませてもらって、非常に感銘を受けた。生徒会長の記事の中に、生徒会長になろうと決心したきっかけが書いてあったが、その立派な心掛けに感心した。その他の記事は、進路決定の体験談が殆どで、サクセスストーリーが多かったが、その過程では、失敗した思いを抱いた生徒も少なからずいたことだろう。しかし、最後に教頭先生からの「失敗から学ぶ」という記事で締めくくっていた。生徒の気持ちを考えた素晴らしい構成である。</p> <p>○コースを再編して、進学選抜コースも指定校推薦制度を活用して大学受験できるようになったそうであるが、それにはどのような背景があったのか。生徒それぞれの目標とする進路を明確にし、より良い進路実現を目指して欲しい。</p> <p>○生まれた時から、深谷市の住人であり、成徳深谷高校のことは昔からよく知っている。私が在職していた小学校や中学校にも成徳深谷高校の卒業生が教育実習に来たこともあり、成徳深谷とは以前から繋がりがあり、馴染みのある学校である。先程、挨拶のことが話題になったが、中学校でも挨拶をするよう生徒に指導している。中学生・高校生もお互いに挨拶できるようになって欲しいものである。成徳生に挨拶されれば、そのことで、成徳深谷高校に入学したいという生徒が出て来るかもしれないと思う。</p> <p>○子どもから、学校の様子はよく聞いている。良い先生がたくさんいると聞き、安心して学校に子どもを預けている。これからも、よろしく願いたい。</p> <p>○うちの子が在学していた時は、サッカー部に入っていて、挨拶をしっかりと指導された。成徳深谷は、頭髪指導など、整容指導をしっかりとしてくれるので、本当に良かった。成徳深谷に入れて良かったと今でも思っている。学習指導や進路指導も大切であると思うが、そうした指導もしっかり継続して行って欲しい。</p> <p>○成徳深谷は、非常に良い学校で、素晴らしい面をたくさん持っているが、PR活動に更なる工夫が必要と思われる。スクールバスを活用したPRなど、使うべきお金はもっと投資して、しっかりPRすべきであると考え。何か、これは!!という目玉を用意することも大切!!PTA・後援会もしっかりバックアップするので、PR活動を充実させ、さらに多くの生徒を集めて欲しい。</p> <p>○今年の文化祭は新しい企画を始める。第1日目の午後から、中学生とその保護者向けの限定公開とし、いろいろな催しを考えている。是非、多くの中学生や保護者の方に成徳深谷高校に來校して欲しいと思っている。</p>
		2	進路指導	<p>○長期休業中、校外勉強合宿に加え、特別講習を2期に分けて実施している。</p> <p>○1・2年次の講習の講座数を増やし、実力アップに努めた。前年度に比べ国立大学への合格者は倍増したが、一般入試の受験者の絶対数が減ってきているので、全体の合格実績は後退している。</p> <p>○進路の多様化が進んでおり、個に応じた進路指導が求められている。</p>	<p>○放課後講習や長期休業中の強化合宿や講習の充実を図る。模擬試験の結果を細かく分析し、その学習データをもとに徹底した個別指導を行う。</p> <p>○少なくとも、学期に1回の二者面談、年に1回（3年は2回）の三者面談を実施する。</p> <p>○生徒一人ひとりの進路希望を支援することを基本に、「伸びしろ」を大切に視点を進路指導を進める。</p>	<p>○放課後講習や長期休業中の講習の充実が図られ、徹底した個別指導を行うことにより、一般入試での合格実績が前年度を上回ることができたか。</p> <p>○面談回数の定着が図られ、個に応じた進路指導を行うことができたか。</p> <p>○一人ひとりの生徒の高みを目指す具体的な目標が立てられ、進路実現へと結びつけることができたか。</p>	<p>○長期休業中、校外合宿に加え、特別講習を2期に分けて実施した。1・2年次の講習の講座数を増やし、実力アップに努めた。前年度に比べ国立大学への合格者は倍増したが、一般入試の受験者の絶対数が減ってきているので、全体の合格実績は後退している。</p> <p>○進路説明会や面談の回数を増やすことができた。進路指導部が、学年・コースと連携して計画的に実施し、保護者への情報提供に努めた。</p> <p>○特選・特進コースについては、生徒の希望を踏まえ、生徒が満足する進路決定となった。生徒の進路希望を深化・発展させる指導に課題が見える。進学コースについては、漢字検定・英語検定を中心に宿題が出され、週末課題の取組が全学年に定着した。その成果もあり、進学コースの生徒の中にも、一般入試に挑戦して複数の合格を果たす生徒が増えてきた。</p>	<p>B</p> <p>A</p> <p>A</p>
3	生徒指導	<p>○ほとんどの生徒は、きちんとした服装や頭髪で学校生活を送ることができるようになってきたが、校外ではまだ十分であるとは言えない。</p> <p>○携帯電話の学校への持ち込みは許可制で対応し、その使用方法についても指導しているが、不用意な書き込み等で、いくつかのトラブルが起きている。</p>	<p>○全校一斉の服装や頭髪の確認は継続する。また、登校（下校）時には一人一人に声をかけ、明るい挨拶を交わしながら、整容指導を徹底するとともに、暖かい学校の雰囲気醸成する。</p> <p>○いじめ防止法の制定を踏まえ、警察や業者などから外部講師を招き、講演会や講習会を実施し、好ましい携帯電話の使用法の徹底を図る。</p>	<p>○校外において、全ての生徒がきちんとした制服や頭髪で生活できたか。</p> <p>○好ましい携帯電話の使用法を習得し、全ての生徒が安心して気持ちよい毎日を送ることができたか。</p>	<p>○集会時に全校一斉の頭髪や服装の指導を毎月実施した。その結果、確認時の違反はほぼ無くなったが、登下校時の指導については改善の余地が残る。</p> <p>○9月に中・高共にスマホ・ケータイ安全教室を行い、集会やHRでも継続的に指導している。SNSの使用マナーについては、今後とも課題である。</p>	<p>B</p> <p>B</p>	<p>○校外でもきちんとした頭髪や服装ができるよう、本校の生徒としての誇りと自信を持たせ、良い点は積極的に評価して、指導の徹底を図る。</p> <p>○殆どの生徒がスマホを持つようになり、安易な書き込みや、画像の投稿などにより、トラブルを引き起こすケースが危惧される。いろいろな方策での計画的・継続的な指導が必要である。</p>	<p>○子どもから、学校の様子はよく聞いている。良い先生がたくさんいると聞き、安心して学校に子どもを預けている。これからも、よろしく願いたい。</p> <p>○うちの子が在学していた時は、サッカー部に入っていて、挨拶をしっかりと指導された。成徳深谷は、頭髪指導など、整容指導をしっかりとしてくれるので、本当に良かった。成徳深谷に入れて良かったと今でも思っている。学習指導や進路指導も大切であると思うが、そうした指導もしっかり継続して行って欲しい。</p> <p>○成徳深谷は、非常に良い学校で、素晴らしい面をたくさん持っているが、PR活動に更なる工夫が必要と思われる。スクールバスを活用したPRなど、使うべきお金はもっと投資して、しっかりPRすべきであると考え。何か、これは!!という目玉を用意することも大切!!PTA・後援会もしっかりバックアップするので、PR活動を充実させ、さらに多くの生徒を集めて欲しい。</p> <p>○今年の文化祭は新しい企画を始める。第1日目の午後から、中学生とその保護者向けの限定公開とし、いろいろな催しを考えている。是非、多くの中学生や保護者の方に成徳深谷高校に來校して欲しいと思っている。</p>

達成度 A：達成（100%）、B：概ね達成（75%）、C：達成途中（50%）、D：取り組みを開始（25%）、E：取り組めず（0%）